

Feature Articles

2025メディア展望

〈Interview〉

- 12 岡井隼人氏 総務省 情報流通行政局 衛星・地域放送課 課長
- 14 笹島一樹氏 JCOM(株) 執行役員 メディア事業本部長
- 16 笹本 裕氏 DAZN Japan Investment 合同会社 最高経営責任者 兼 アジア事業開発担当

18 Satellite & Cable Industry
2024 Milestones

Series

- 6 地域課題を解決するエキスパート集団 CNCIグループ各社の取り組み
第4回: スターキャット(株)

Pick UP Channel

- 8 時代劇専門チャンネル

Special Topic

- 22 BS10開局

2025
2
FEBRUARY

Series Articles and Columns

- 24 ミュージックツーリズムの可能性 19 〈最終回〉文/八木良太
- 26 放送ビジネスの政治経済学 94 文/音 好宏
- 28 新・地域メディア最前線 122 取材・文/兼古勝史
- 30 世界のメディア曼陀羅華『ケーブル年鑑2025』を読む④ 269 文/猪股英紀
- 36 地産飛翔〜ケーブルビジネス関連動向(気になるトピック / 機器チェック!)
- 40 サテライト業界の潮流を探る 10 取材・文/神谷直亮
- 42 アジア衛星TV & 宇宙ビジネス最新情報 279 文/長瀬博之
- 44 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
- 50 市民メディアの現場から 17 取材・文/鈴木賀津彦
- 51 自他傍和困我也(じたばたわいがや) 25 文/穂積 融
- 52 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ 107 文/喰 始
- 53 Official Information
スカパーJSAT / 日本ケーブルテレビ連盟 / 日本CATV技術協会 / 日本ケーブルラボ / CRI
- 56 Information 新作映画紹介 & Convention
- 57 News File 2025年1月7日~1月29日
- 63 脳裡のアトリエ訪問 6 text by 岡本泰彰

DATA

- 34 CS-CHANNEL RANKING
- 64 定期購読のおすすめ
- 65 購読オーダーシート
- 66 バックナンバー

※福田 淳氏の「考えるメディア」は、今号もお休みさせていただきます。

〈読者の皆さまへ〉

「DATAページ」(各プラットフォーム別加入状況および業界動向データ、CS/BSバイテレビ接触率ランキングなど)の掲載を今号も見送ることとなりました。上記各種データは、誌面には掲載していませんが、2025年2月10日に弊社HP (<https://www.satemaga.co.jp/>)にPDFにてアップしております。お手数ですが、こちらから閲覧くださいますようお願い申し上げます。

2025年2月10日

サテマガ・ビー・アイ(株) 月刊「B-maga」発行人 一瀬悦子 / 編集長 池和田一里



有料放送&VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊



メディア融合時代到来!

【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音 好宏(上智大学教授&多チャンネル放送研究所所長) 編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにするとともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。

定価:2,200円(税別)

- 編著:多チャンネル放送研究所 + 音 好宏所長
- 編集・発行:サテマガBi
- 発行日:2016年12月25日
- ページ数:182ページ
- サイズ:A5判



※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて



CLOSE SHOT

笹本CEO、阿部監督、山口社長(左から)

DAZN、読売新聞社、巨人、10年間の包括提携
台湾で巨人戦&有料放送&配信

DAZNと読売新聞社、読売巨人軍は1月28日に会見を行い、2019年に締結した読売グループとDAZNとの包括提携を、10年間に更新することで合意したと発表した。

DAZNは、読売新聞または日本テレビグループがかかわるサービス以外では独占的に読売巨人軍の一軍公式戦を今後もライブ配信する。2月から開始される春季キャンプの模様やイースタン・リーグ公式戦も配信する。また、DAZN Taiwanで読売巨人の一軍公式戦(主催試合)を配信と有料放送で提供することも決定した。また、阿部慎之助監督が今シーズンもDAZNアンバサダーに就任

することも発表された。

読売新聞グループ本社 代表取締役社長の山口寿一氏は「工夫と努力を重ね、DAZN、読売、ファンを含めたWin-Win-Winを実現していきたい」と語った。また、阿部監督は「今年もアンバサダーを務めさせていただき、光栄です。台湾でもジャイアンツファンが増えるようになればうれしい。昨季はリーグ優勝を果たしたものの、日本シリーズに出場できませんでした。この悔しさを糧に今季はリーグ連覇と日本一を目指します。DAZNで応援してください」とコメント。そして、DAZN CEOの笹本裕氏は「19年から

の包括契約により、読売新聞販売網のご協力や巨人にフォーカスしたドキュメンタリー番組制作など、大きな成果をあげました。コンテンツのさらなる充実とともに、DAZNを介しての台湾での配信により、巨人の国際化のお手伝いをさせていただきます」と説明した。

